

施策別集計グラフ

調査表 A

日々の暮らしの中に人権を大切にし、尊重しあう習慣が根付いた「人権文化」の構築

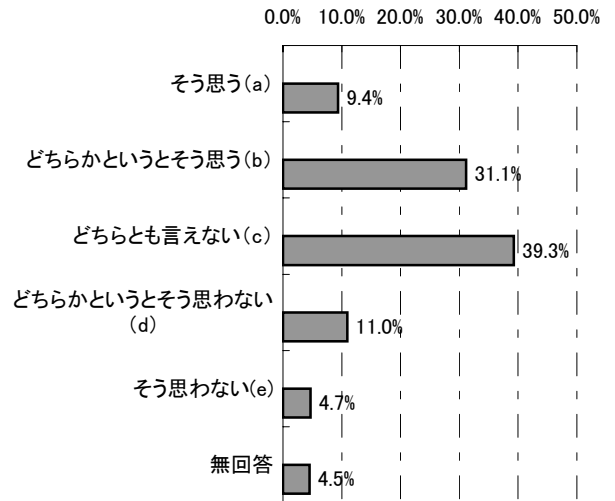
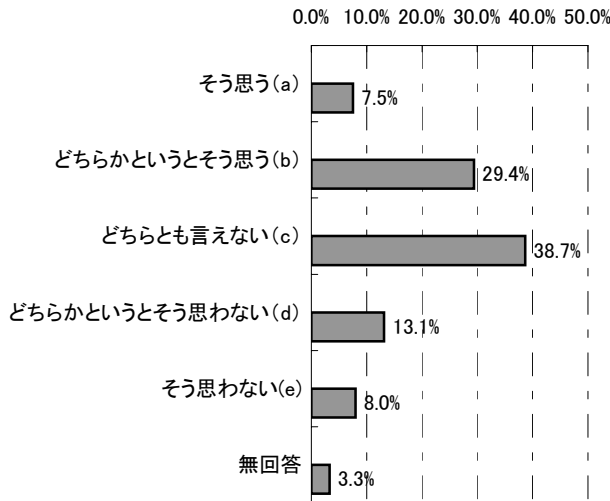
子どもの人権の尊重

Q1. 京都は普段の生活の中で人権を大切にし、尊重しあう習慣が根付いている。

Q2. 一人一人の子どもの人格が大切にされ、子どもの権利が守られている社会である。

回答者数639

回答者数639



障害のあるひとの人権の尊重

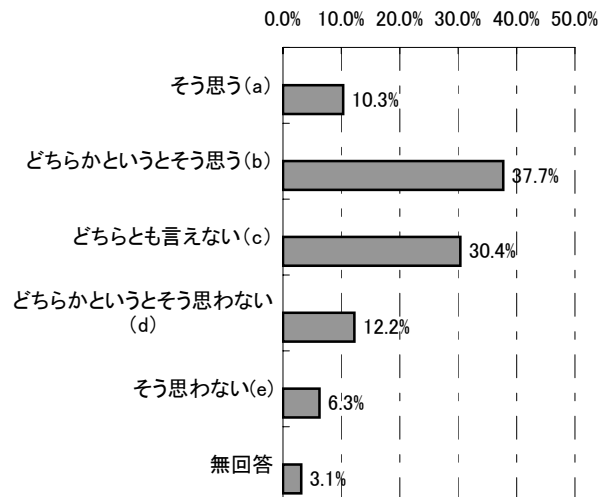
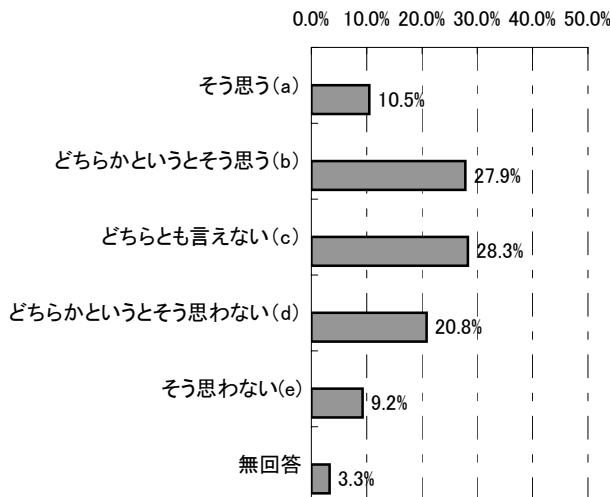
多文化共生社会の実現

Q3. 障害のあるひとが、様々な面で暮らしやすいまちになってきている。

Q4. 国籍、民族、文化等が違ってもお互いに理解し合い、共生する社会になってきている。

回答者数639

回答者数639

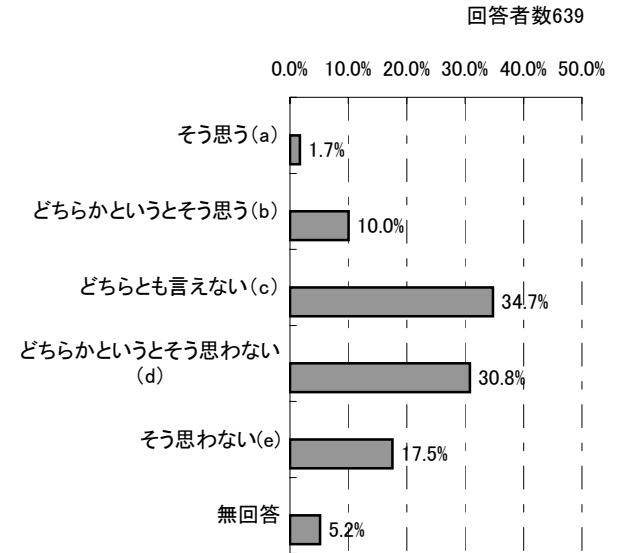
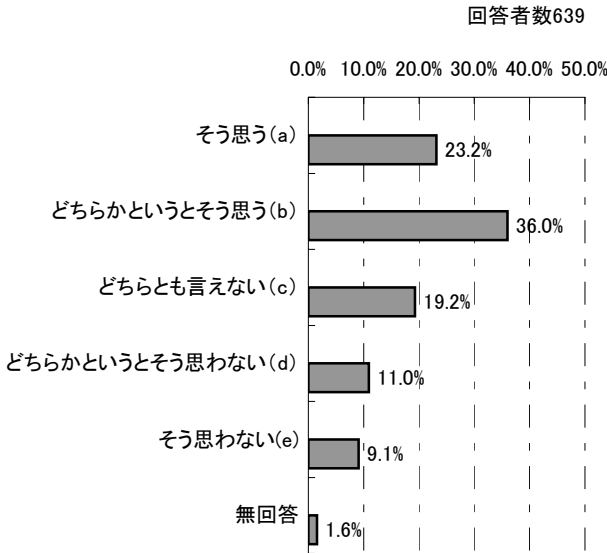


だれもがずっとくらし続けたいくなるすまい・まちづくり

高齢者や障害のあるひとの能力向上や働く場の確保

Q5. 今住んでいる住宅や周りの環境には満足している。

Q6. 高齢者や障害のあるひとの働く場が確保されている。

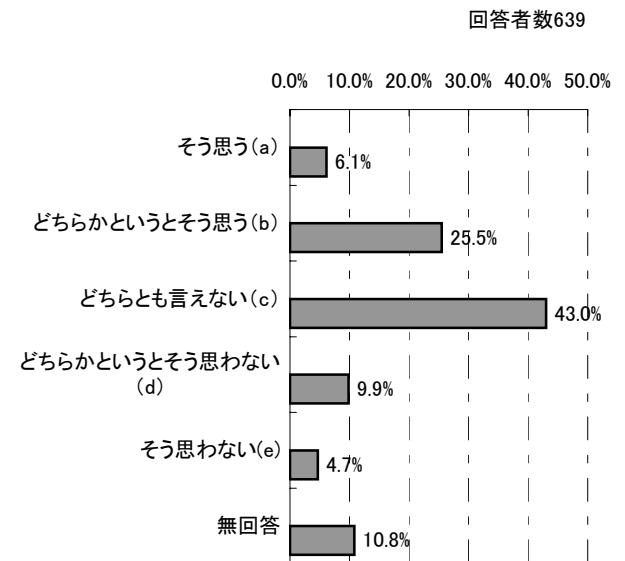
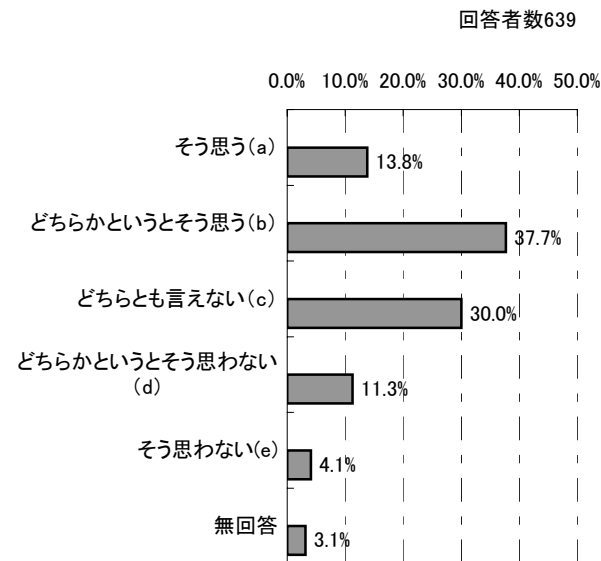


学校と家庭・地域の連携

障害のある子どもの教育の推進

Q7. 学校と家庭・地域が一体となって子どもたちを見守っている。

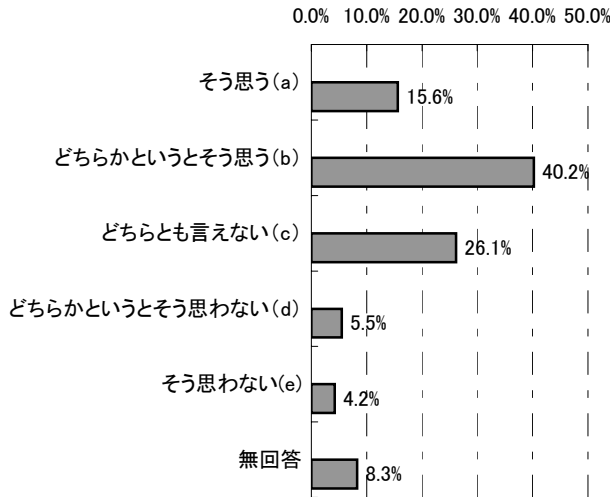
Q8. 障害のある子どもの状況に応じた教育が行われている。



ゆとりと潤いのある学校環境づくり

Q9. 最近の学校は施設や設備が充実している。

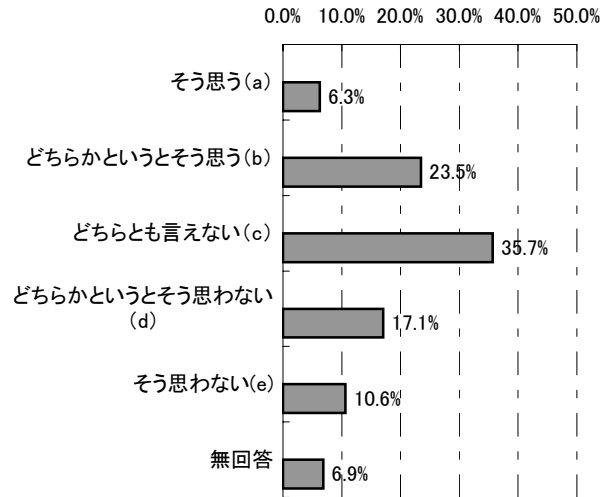
回答者数639



高齢者とその家族の生活を支えるサービスの充実

Q10. 高齢者とその家族を支えるホームヘルプ(訪問介護)などのサービスが充実している。

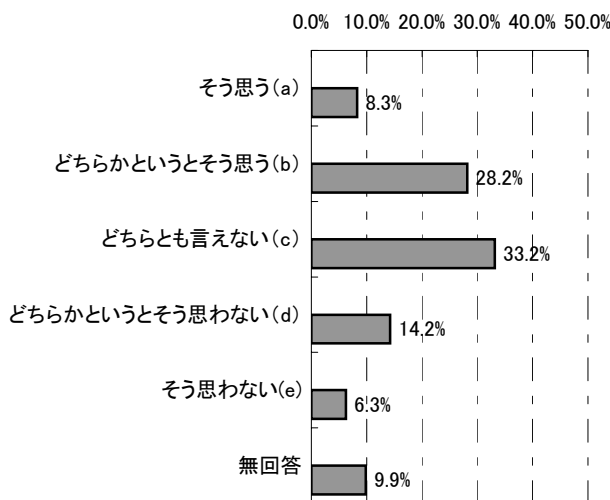
回答者数639



母と子のいのち・健康を守る保健医療の充実

Q11. 子どもを産み育てるとき、気兼ねなく健康相談を受けたり、病院にも行けるなど、安心である。

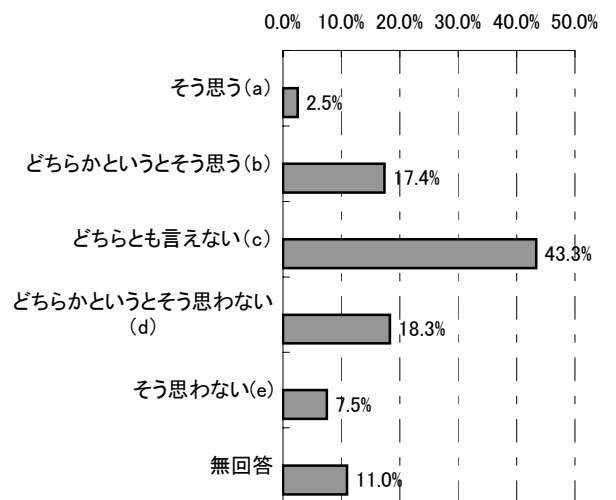
回答者数639



障害のある子どもや養護に欠ける子どもの子育て支援

Q12. 障害のある子どもや保護者の養護が足りない子どもに対する子育て支援が十分に行われている。

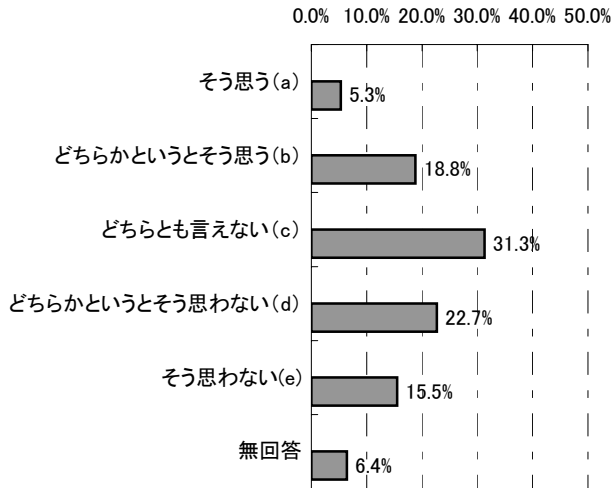
回答者数639



子どもたちがのびのびと健やかに成長できるしくみづくり

Q13. 子どもの居場所や遊び場所があるので、様々な体験ができる。

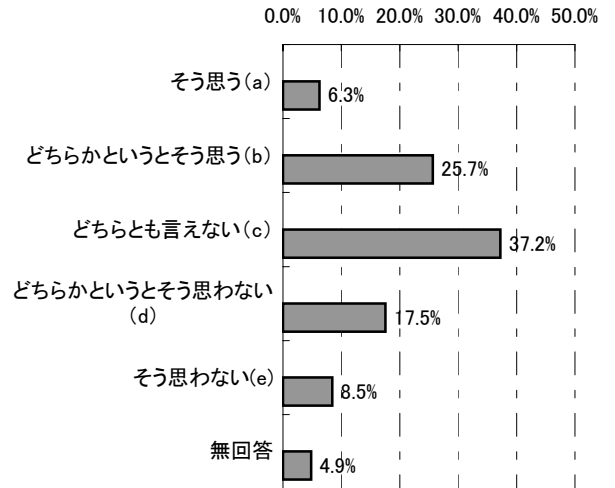
回答者数639



市民の健康をしっかりと守る取組の推進

Q14. 医薬品の副作用や食中毒、感染症など健康に関する情報が手に入れやすい。

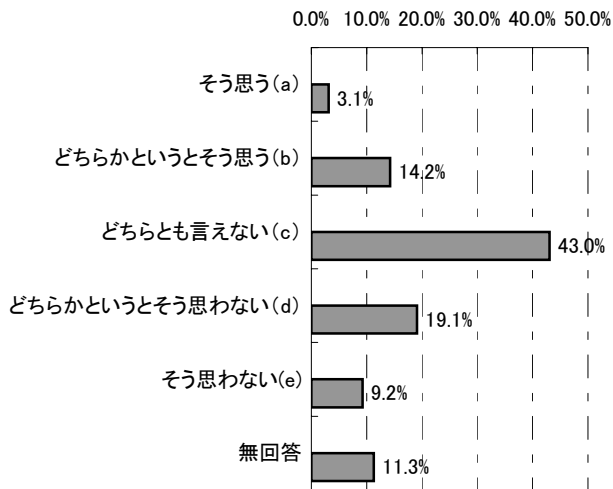
回答者数639



精神保健・医療・福祉サービスを支える体制の整備

Q15. 精神に障害のある人への保健、医療、福祉サービスが充実している。

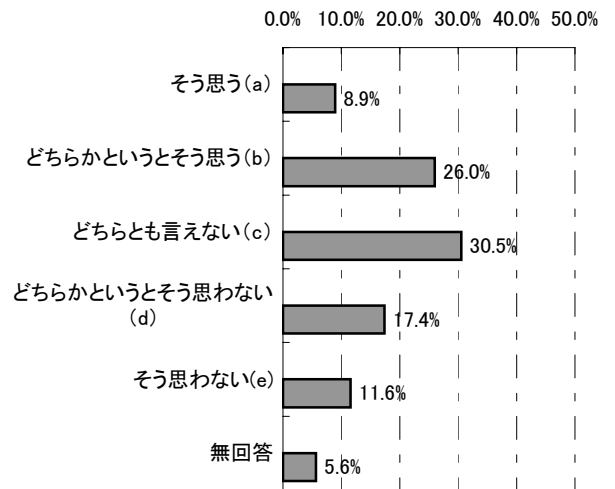
回答者数639



スポーツ活動の機会や施設に恵まれたまちづくり

Q16. 地域において、気軽にスポーツを楽しむ機会がある。

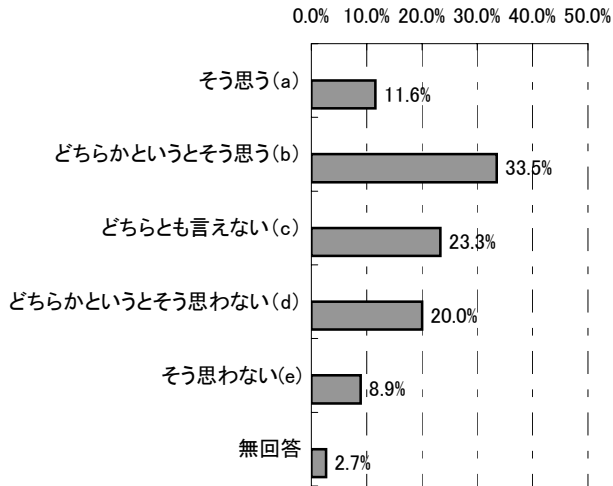
回答者数639



環境と共生するくらしの実現

Q17. 「きれいな空気, 清らかな川, 静かなまち」など, よい環境が保たれている。

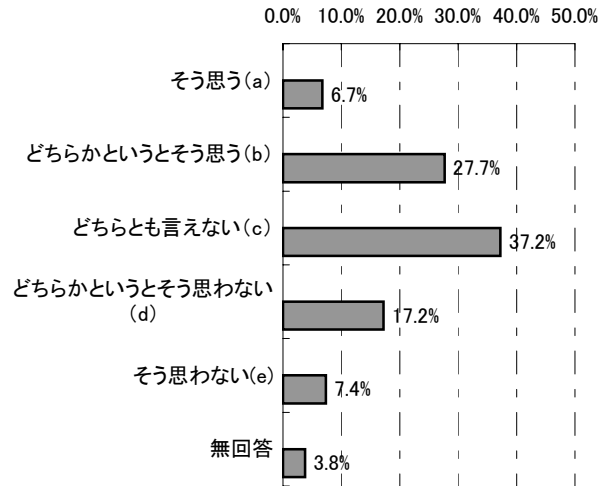
回答者数639



京都のまちの特色に配慮した災害に強いまちづくり

Q18. 建物の耐震対策や防火水槽の設備などにより, まち全体の防災機能は高くなってきている。

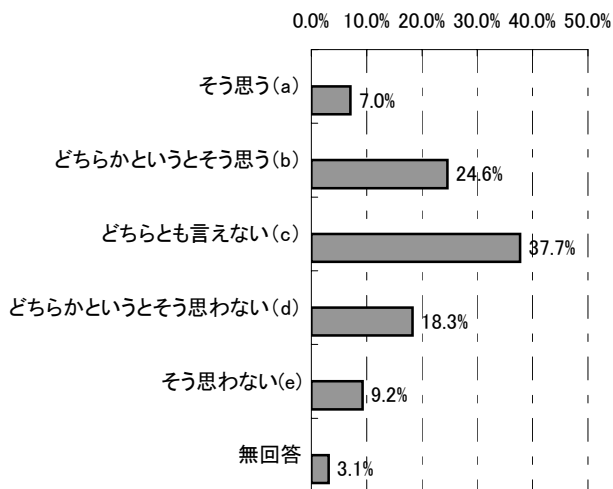
回答者数639



市民のくらしと豊かな文化・歴史の蓄積を守る災害に強い組織づくり

Q19. 地域の自主防災組織があるので, 災害から身を守るために, 住民同士協力しあえるようになってきている。

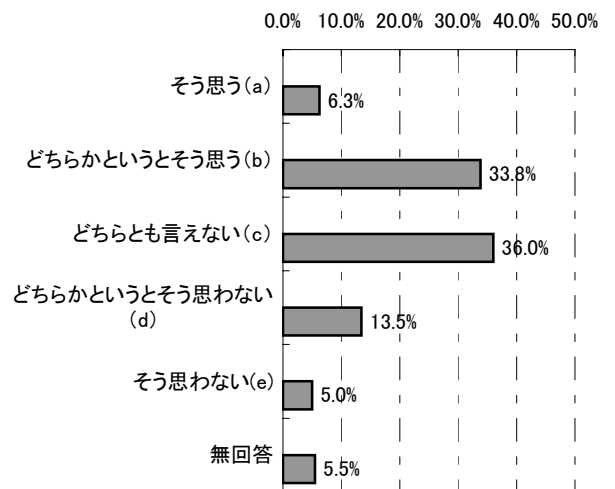
回答者数639



消費者が自立し安心してくらせるまちづくり

Q20. 情報提供や啓発活動などにより, 消費者被害に遭わないための知識が備わってきた。

回答者数639



歩くまちの歩行空間の形成と自転車の促進

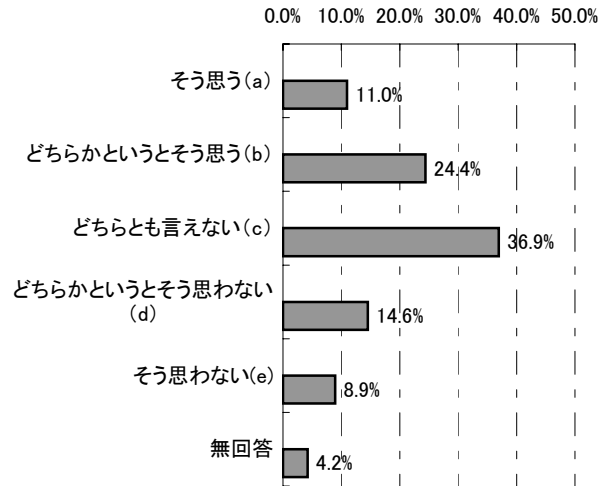
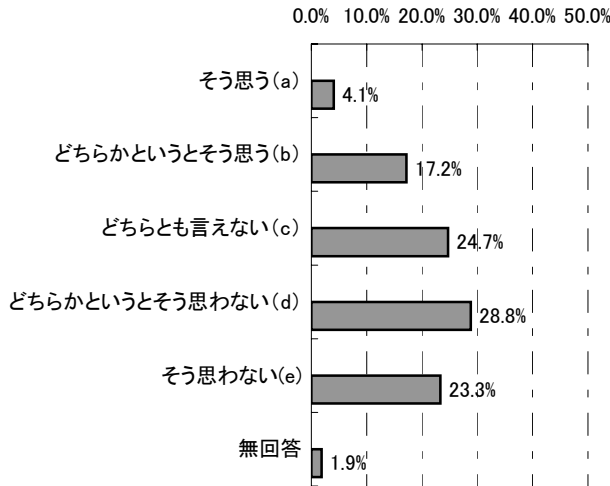
歩くまちをつくる新しい交通政策の推進
新しい交通政策の確立

Q21. 歩道の電柱や段差がなくなるなど快適になった。

Q22. 公共交通機関を利用する人が増えている。

回答者数639

回答者数639



個性的で美しい景観の形成

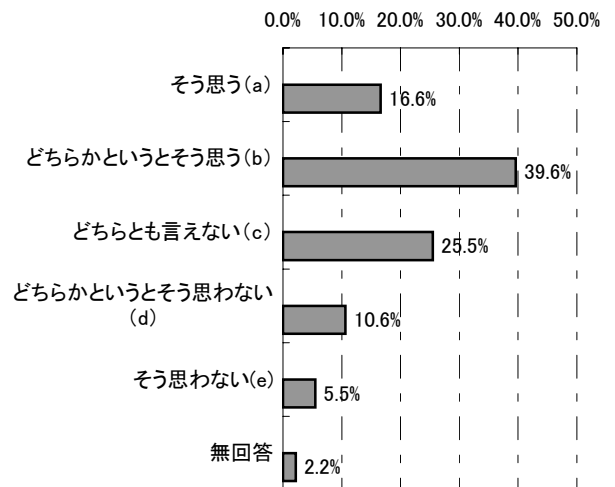
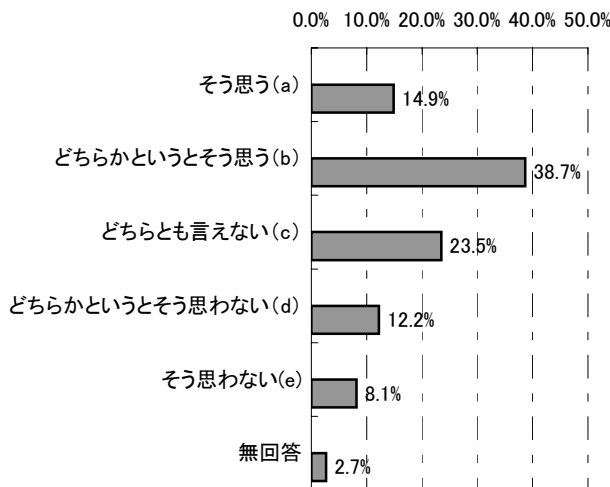
木の文化が息づくまちづくり

Q23. 京都の個性的なまちなみ景観が守られている。

Q24. まちなかには文化を感じさせる木造建築がきちんと残っている。

回答者数639

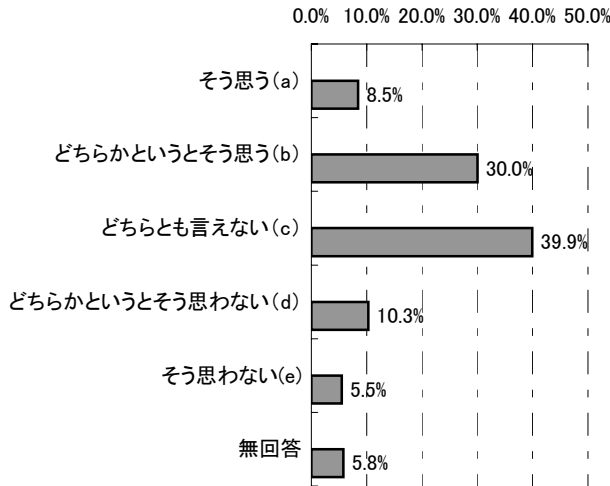
回答者数639



市民文化の振興

Q25. 市民の文化活動が盛んである。

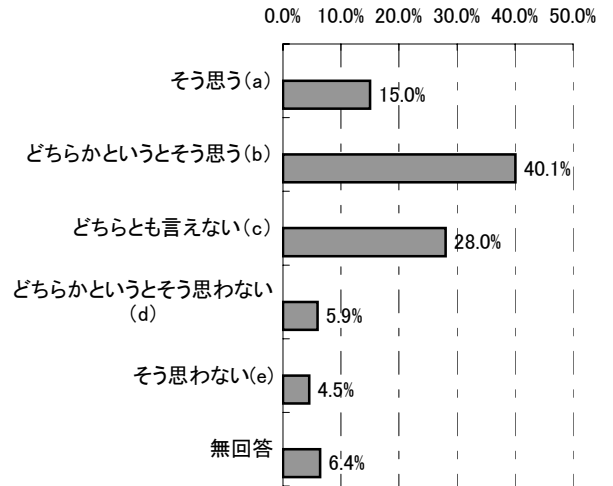
回答者数639



豊かな文化資源を生かした芸術文化の振興

Q26. 京都ならではの文化資源を生かした文化・芸術活動が盛んである。

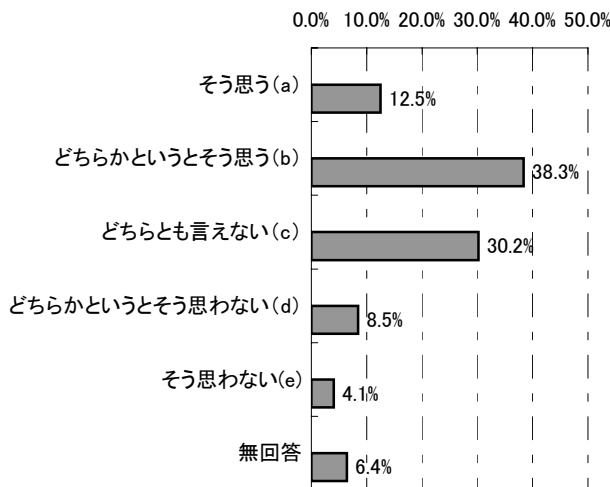
回答者数639



文化と観光・産業の連携

Q27. 観光や産業振興に文化資源がうまく活用されている。

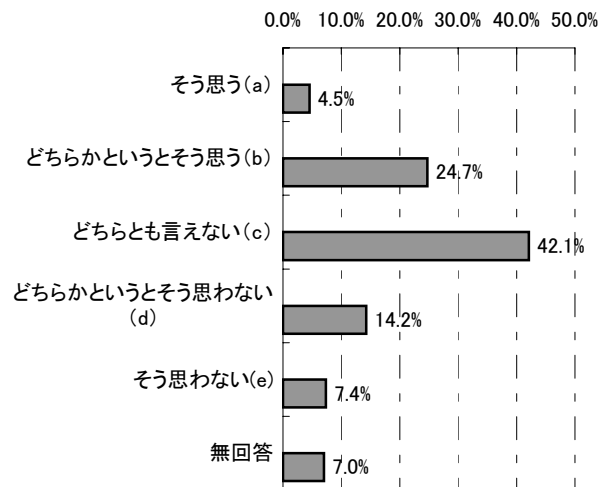
回答者数639



都市の活力を生む多様な交流の推進

Q28. 関西圏での連携や周りの都市との交流が行われているので、京都のまちに活力が生まれている。

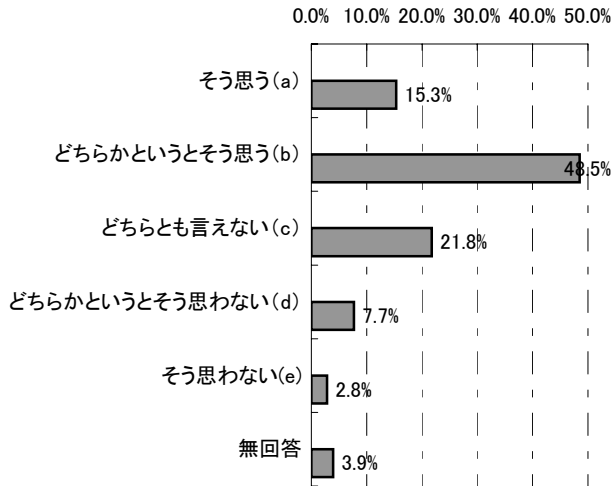
回答者数639



時代に応じた学習関連施設の充実

Q29. 図書館や色々な博物館など、いつでも学べるような環境が整っている。

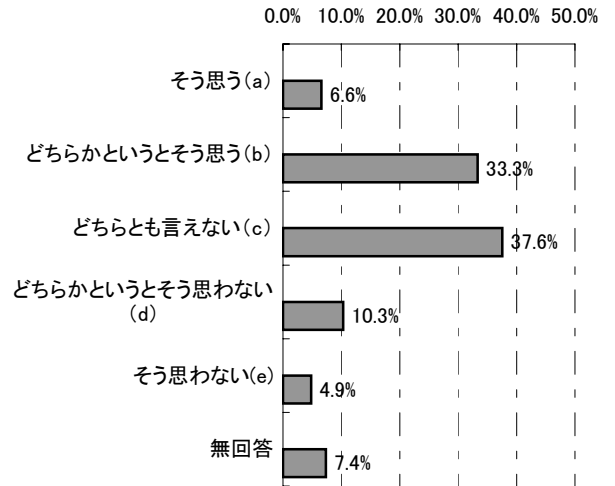
回答者数639



京都独自の新たな産業連関都市の構築

Q30. 京都の特色を生かした産業活動が活発に行われている。

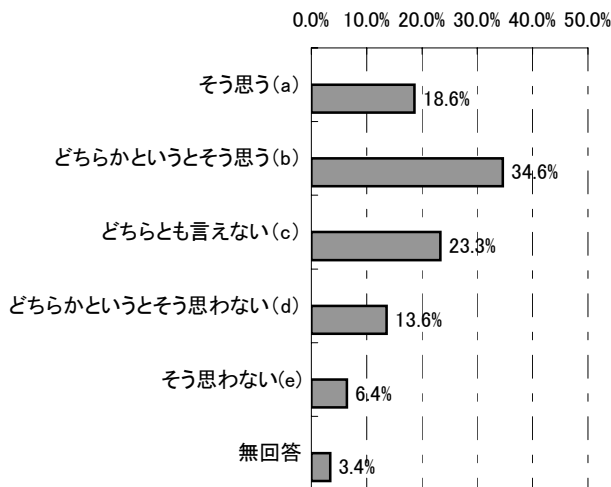
回答者数639



地域に密着した商業の振興

Q31. 市内の買物環境に満足している。

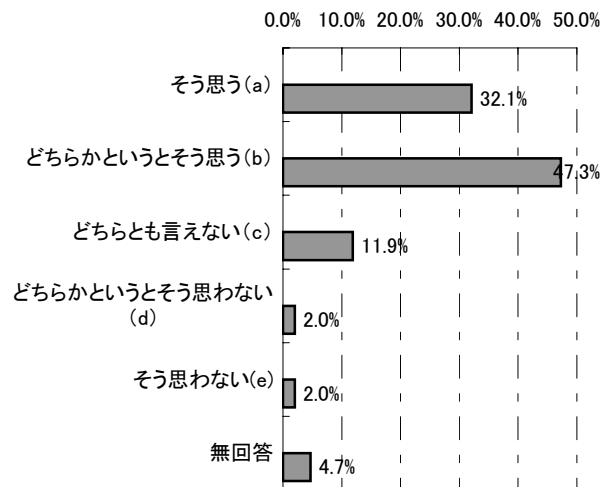
回答者数639



21世紀の京都を牽引する観光の創造

Q32. 寺院、神社でのライトアップなど、新たな観光資源の開発が活発である。

回答者数639

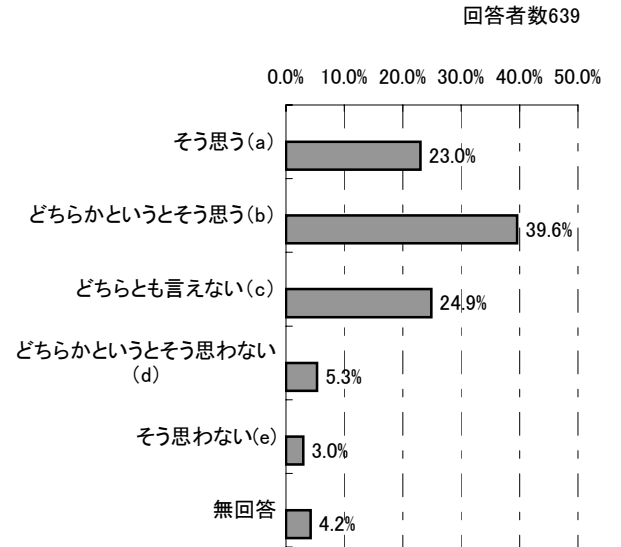
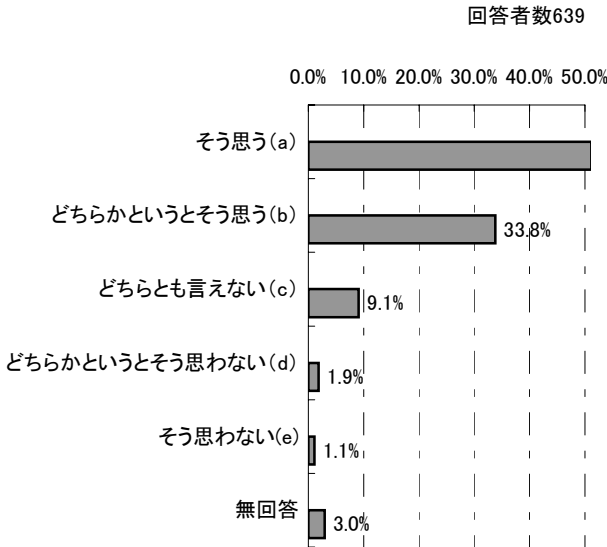


海外からの観光客誘致の強化

観光客を温かくもてなすしくみづくり
京都をあげての観光振興の推進

Q33. 京都は海外からの観光客にとって魅力的な都市である。

Q34. 京都は観光客を温かくもてなすまちである。

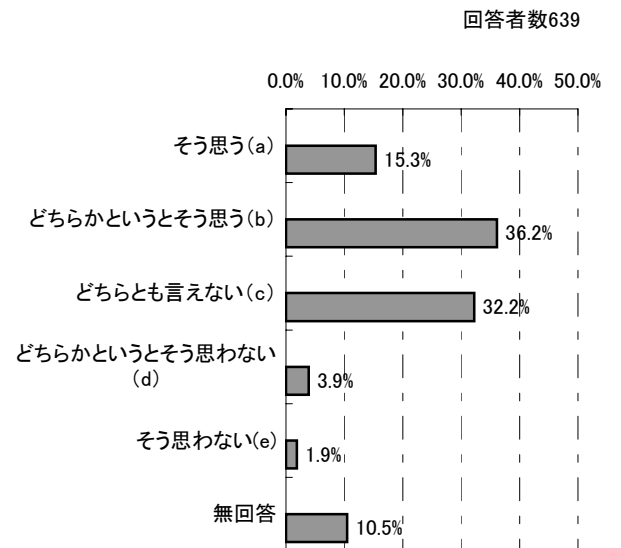
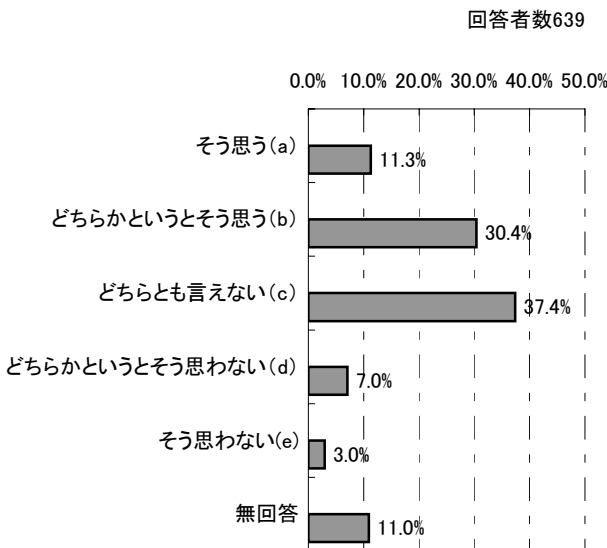


産学公の連携の推進

大学施設整備の支援

Q35. 大学の人材・研究成果は産業活動に役立っている。

Q36. 京都の大学は、施設や環境が充実している。

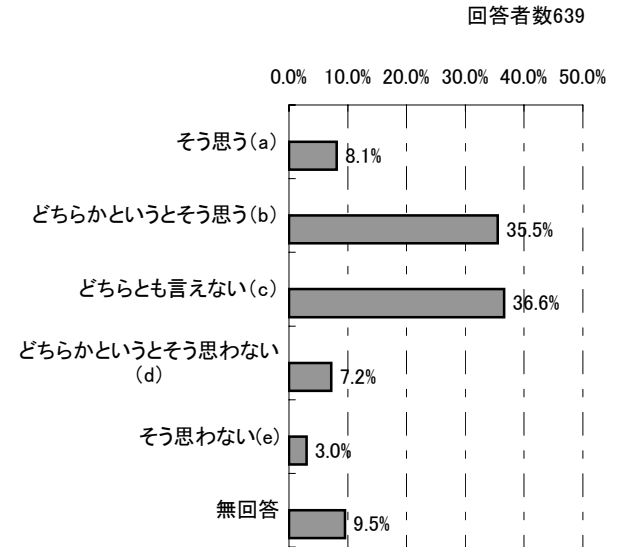
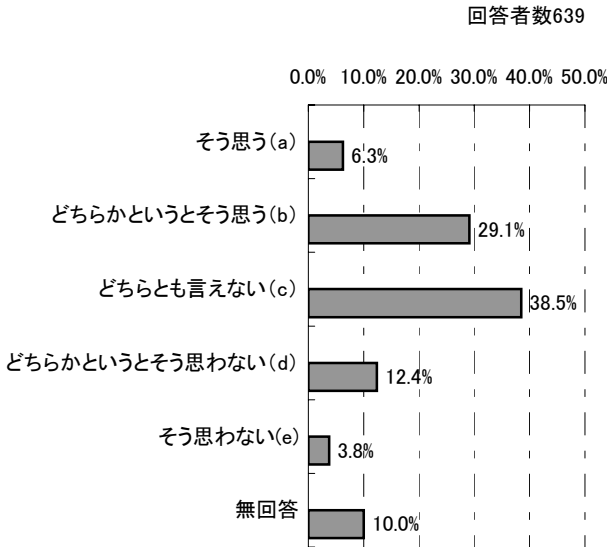


産業や文化など若者の活躍の場づくり

保全・再生・創造を基調とするまちづくり

Q37. ベンチャー企業支援や若者企画のイベントなど、京都は若者が活躍できる場である。

Q38. 美しい自然や町並みが保たれている一方、南部地域には企業が集積するなど、多様なまちづくりが進んでいる。

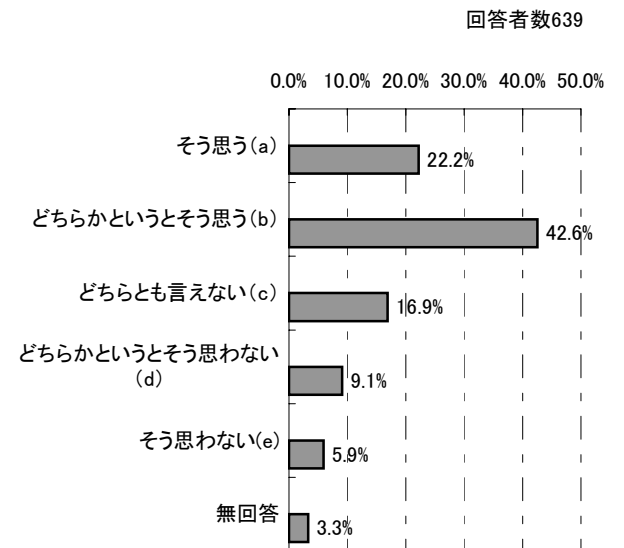
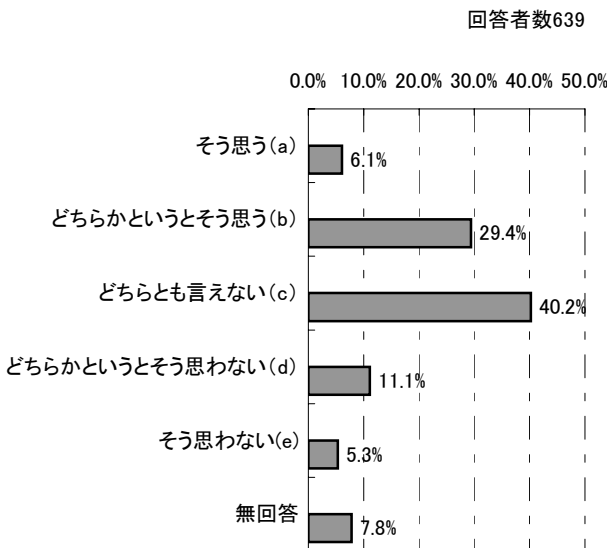


まちづくりを支えるしくみづくり

都市圏内の交流を支える交通網の充実

Q39. 景観や住環境を守るための住民によるまちづくり活動が盛んになってきている。

Q40. 鉄道網や道路網が発達しているので、近隣の都市へ出かけるのに便利だ。



高度情報通信社会に対応するための基盤整備

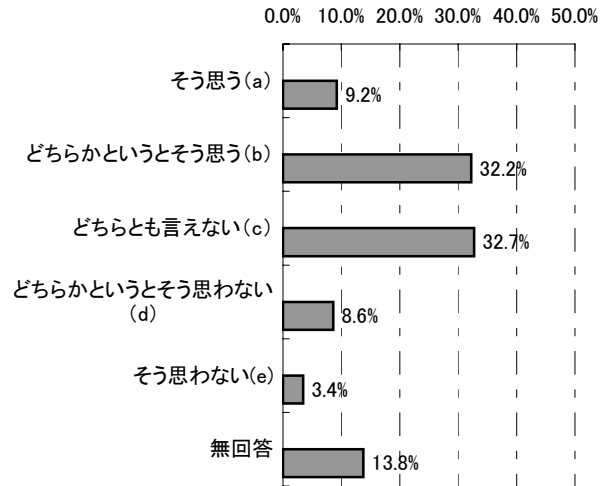
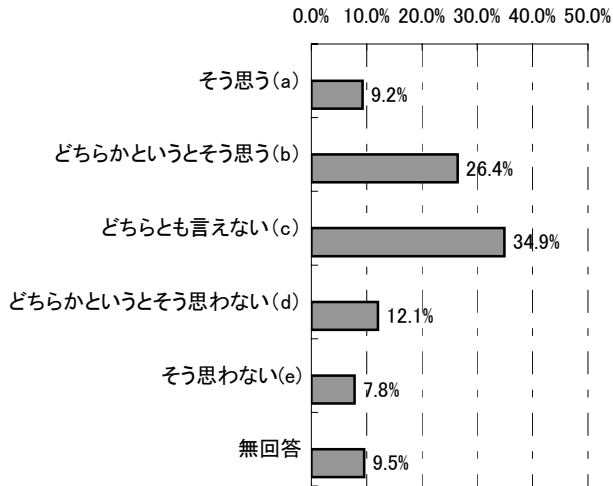
情報基盤を活用した企業活動の支援

Q41. インターネットをはじめとした情報通信技術（IT）をだれもが利用しやすい。

Q42. 企業のIT化は十分進んでいる。

回答者数639

回答者数639



高齢者や障害のあるひとへの高度情報化による支援

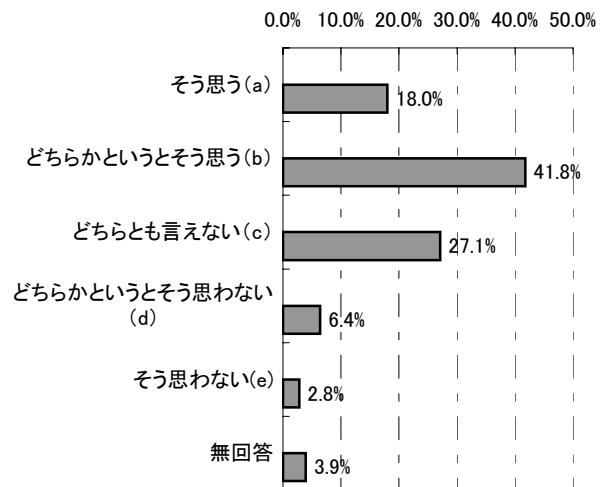
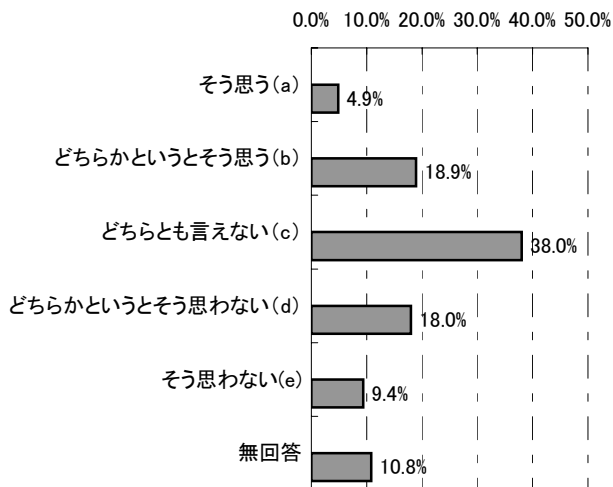
市民の目線での市政情報の提供や公開

Q43. 情報通信技術は高齢者や障害のあるひとの社会参加に役立っている。

Q44. 市民しんぶんやその他の市政広報は、くらしの役に立つ情報が掲載されている。

回答者数639

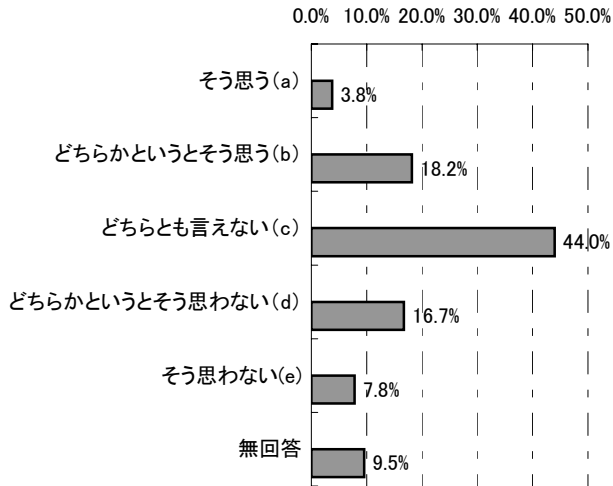
回答者数639



市民とともに政策を企画・実施・評価していくための情報の共有

Q45. 市政に参加したいと思ったときに、必要な情報を得やすい。

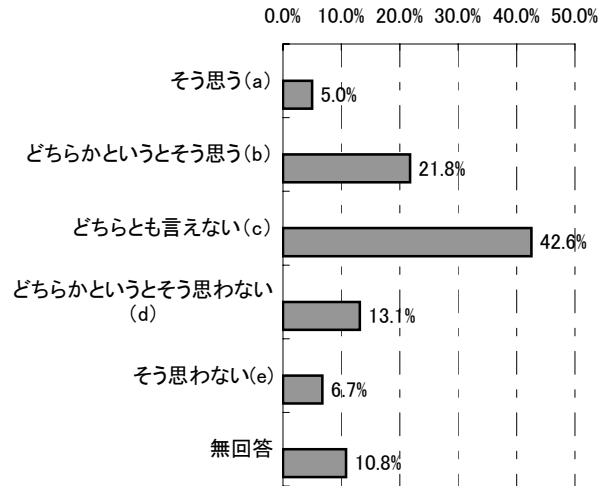
回答者数639



個性ある政策を形成するための条件整備

Q46. 京都独自の政策が打ち出されている。

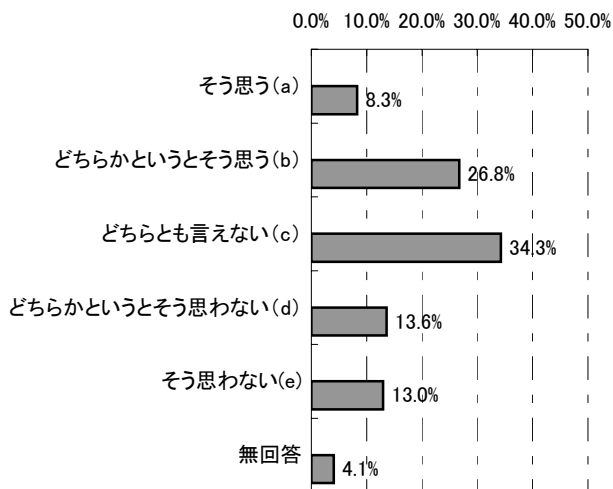
回答者数639



新たな発想・手法を取り入れた行政運営の推進

Q47. 役所の仕事ぶりは、以前よりもよくなった。

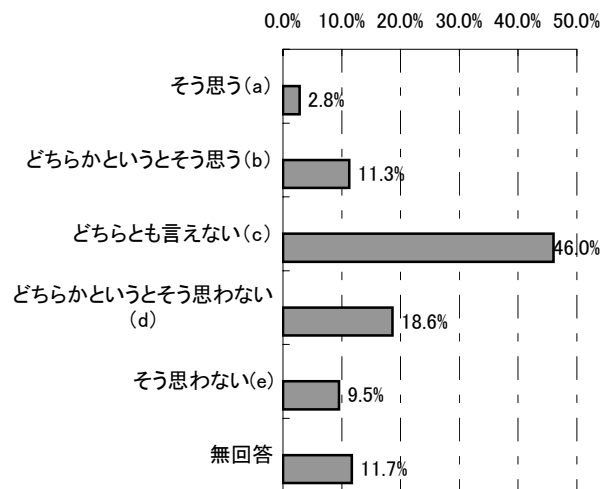
回答者数639



公共事業の再評価

Q48. 公共事業の再評価によって事業の点検がしっかりできている。

回答者数639



区役所の総合庁舎化

Q49. 区役所で保健や福祉のサービスも利用できるなど、便利になった。

回答者数639

